


















SDGs達成に向けた取組チェックリスト












・期待レベルが「基本」の項目(黄色マーク項目)は、必須記載項目です。

様式第3号

【基本的な事項】

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	環境・ 社会・ 経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	エアロトヨタグループの人権の考え方を設定し、周知。従業員教育を実施している。					○			○		○							○		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	ハラスメント防止にむけた社員教育及び通報体制を整備している。					○			○										○	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	日々の勤怠入力管理により、労働時間の把握を日常的に行っている。									○										
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	エアロトヨタグループの人権の考え方を設定し、周知。従業員教育を実施している。					○			○		○									
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	作業着手時には、KY活動(危険予知活動)を行い、熱中症、ヘルメットの着用等想定される事故に対する対策の上、着手している。				○					○										
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	健康診断の受診及びストレスチェックを年に1度実施している。 また、日常においては作業状況の共有を行い休暇取得を取りやすい環境を整備している。				○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	エアロトヨタグループ人権の考え方のもと、年齢や性別に左右されない雇用体制を整えている。 資格、経験、知識が豊富な人材等、積極的な再雇用もを行っている。					○				○		○								
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会					○					○										
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、 経済	資格や技能習得に資する社内講座等を開講し、人材育成を積極的に行っている。					○				○		○								
	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、 経済	雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている。										○		○							

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	環境・ 社会・ 経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物の量について毎回計量を行い、同時に適宜3Rを行っている。											○	○		○			
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	支店のエネルギー利用量を把握し、本社に報告している。							○						○				
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	支店の温室効果ガス排出量を把握し、本社に報告している。							○					○	○				
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	有害化学物質の規制法令等を把握している。			○			○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	生物多様性や生態系に与える悪影響についての把握を検討している。						○									○		
16	環境 【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境	ISO14001を認証取得し、環境マネジメントシステムを構築・運用している。			○			○	○					○	○	○	○		
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	ISO14001を認証取得し、環境マネジメントシステムを構築・運用している。												○					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○						○				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○		
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	古紙やペットボトルのリサイクル、クリアファイルや紙ファイル等のリユースを実施している。						○						○	○	○	○	○	
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	贈収賄防止規定を定め、社員に周知している。																	○
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	社内決済ルールを定めるとともに、公正な競争を行うべく、独占禁止法に関する教育訓練を実施している。																	○
24	公正な事業 【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	著作権や肖像権、商標等について定期的に研修を受け、適切な利用を推進している。								○	○								
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	プライバシーマークを認証取得し、個人情報保護マネジメントシステムを構築・運用している。																	○
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																		○
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	下請法に関する研修を年1回実施し、法令順守を促している。あわせて下請法に基づく社内監査を実施している。					○			○		○		○	○	○	○	○	○

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	ISO9001を認証取得し、品質マネジメントシステムを構築・運用し、自社の製品・サービスの安全性確保に努めている。			○									○						
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	ISO9001を認証取得し、品質マネジメントシステムを構築・運用し、品質管理とサービスの向上に努めている。									○									
	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境								○					○	○	○	○			
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	ISO9001を認証取得し、品質マネジメントシステムを構築・運用し、品質管理とサービスの向上に努めている。									○									
	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境								○					○	○	○	○			
30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境								○					○	○	○	○			
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	自社事業が地域に及ぼす影響について把握を行い、積極的な地域貢献や地元企業との協業を行っている。					○												○	
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	山梨県山の日にに関する寄付や、笛吹市花火大会に協賛し、地域に根差した活動を行っている。				○								○			○	○		○
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	支店の看板や什器等において、積極的な果産材の利用を行っている。									○	○		○	○	○				
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	山梨県山の日にに関する寄付や、笛吹市花火大会に協賛し、地域に根差した活動を行っている。				○								○			○	○		○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済	支店の看板や什器等において、積極的な果産材の利用を行っている。									○	○		○	○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	業務に関連する法令等について研修を定期的に受講し、周知徹底を行っている。																		○
	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念・経営目標について定期的に社内説明会に参加し、各員が理解している。								○	○									○
	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	法令順守に基づき社内決済基準を整備。年に1度実施の有無について「社内監査」を受けている。																		○
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																			○
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																			○
	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																			○
	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																			○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	全社的な取り組みとしてBCM委員会を設置しBCPを策定の上、年に1度災害対策訓練を実施している。									○		○		○				○	

